

令和2年2月定例会

# 経済委員会説明資料

商工労働観光部

# 目 次

I	令和2年度商工労働観光部主要施策の概要	1
II	提出予定案件	
1	一般会計・特別会計予算	9
	(1) 歳入歳出予算	9
	ア 総括表	9
	イ 課別主要事項説明	11
	(2) 債務負担行為	42

# I 令和2年度商工労働観光部主要施策の概要

## 1 「経営基盤の安定化」と「成長力の強化」

### (1) 安定した経営基盤の確立

#### ① 円滑な事業承継の加速

移住・創業等と連携したマッチング支援や、中小企業向け融資制度における「事業引継ぎ支援資金」の保証料率の引き下げを行うとともに、経済団体・専門機関・金融機関・行政等からなる「事業承継ネットワーク」による県内の関係団体が一体となった効果的な情報発信により、県内中小企業・小規模事業者等の円滑な事業承継の加速を図る。

#### ② 経営・金融両面からの一体的な支援

企業のライフステージに応じたきめ細やかな金融支援に加え、企業の経営課題に即した各種専門家の派遣により、経営強化に向けた経営・金融両面からの支援を行い、県内中小企業・小規模事業者の持続的発展を促進する。

#### ③ 商工団体の企業支援機能の向上

徳島経済産業会館と中央テクノスクールによる「頑張る中小企業の総合的な応援拠点」により、県内企業の課題解決に向けた支援を行うとともに、商工会議所、商工会、中小企業団体中央会等が行う県内中小企業や小規模事業者等の課題・ニーズに即した事業活動を支援し、活発な事業展開を促進することにより、団体の企業支援機能の向上を図る。

#### ④ 企業防災の推進

産学官による連携のもと、「事業継続計画（BCP）」の「策定」から「訓練」、「見直し改善」までの総合的な支援を実施し、BCP策定を促進するとともに、企業BCP認定制度の運用を通じて県内企業の防災・減災意識を醸成し、災害時における事業継続力の強化を図る。

### (2) 企業の成長・発展を強化

#### ① 成長分野関連企業の立地推進

企業が行う防災減災対策など企業ニーズに応じたオーダーメイド型企業立地優遇制度による支援を展開することにより、LED、環境・エネルギー、医療・介護・健康関連産業をはじめとする本県の発展に資する成長分野関連企業の立地を推進する。

#### ② お試し発注の推進

頑張る中小企業や社会的課題の解決に積極的に取り組む企業を応援するため、当該企業の新製品やサービスを県が率先購入し、その有用性や品質を実証することにより、県内企業の販路拡大を支援する。

#### ③ 「とくしま経済飛躍ファンド」による支援

新たな事業創出による地域経済の活性化を図るため、「とくしま経済飛躍ファンド」を活用し、「LED」や「藍」をはじめ地域資源を活用した新製品・新技術の開発や販路開拓の取組みを支援する。

#### ④ 知的財産の創造・保護・活用

県内企業の競争力強化と新事業への展開を図るため、知的財産に関する無料法律相談や、日本弁理士会との協力協定を活用した知財セミナーの実施など、知的財産権の適切な活用を支援する。

⑤ 地域ブランドの育成と新商品・新技術の販路拡大支援

本県の代表的な地場産業である木工業や機械金属工業をはじめ、産業発展の原動力である「ものづくり企業」が取り組む新商品・新技術の開発や県内外で開催される展示商談会への出展を支援することにより、地域ブランド力の強化と販路拡大を図る。

⑥ 攻めの海外ビジネス展開支援

T P P 1 1、日 E U ・ E P A 及び日米貿易協定の発効による自由貿易圏の拡大に伴う経済のグローバル化に対応するため、関係団体と連携した「とくしま海外展開支援プラットフォーム」によるワンストップ支援体制により、海外市場における県産品の輸出等、県内企業の海外展開を支援する。

⑦ 関西広域連合における広域産業振興の推進

関西広域連合における各府県の魅力・強みを活かした広域的な産業振興の取組みにより、関西全体の産業競争力を強化するとともに、県内産業の活性化を図る。

(3) 「強み」を活かす産業集積

① 「次世代LEDバレイ構想」の推進

本県が誇る2つのブルー「LED」や「藍」を活用した高付加価値な製品開発や、LEDの新用途開発、情報発信、国内外における販路開拓を支援するとともに、企業間協業や異業種連携等を促進し、産業集積の質向上と活性化を図る。

② 戦略的企業誘致の推進

大都市圏からの企業誘致、本社機能の移転を促進するため、ターゲットを絞った効果的な情報発信やワンストップサービスによる企業相談への対応を行うとともに、全国屈指の「光ブロードバンド環境」を活かした「Society 5.0」の実現に向け、関連企業等のさらなる集積に努め、地域経済の発展を図る。

③ クリエイティブ関連企業の集積

全国屈指の「光ブロードバンド環境」を活かした「4K・VR先進地」としての取組みや、産学官が連携した人材育成により、クリエイティブ関連企業の集積を図る。

## 2 人材の育成・確保

(1) 「多様な人材」の活躍促進

① テレワークの活用による多様で柔軟な働き方の推進

育児や介護等による離職防止や働きやすい職場環境の整備のため、ICTを活用した多様で柔軟な働き方「テレワーク」を推進する。

② 女性の活躍推進

仕事と家庭の両立に取り組む企業等の認証・表彰や、これまで培ったスキルや経験を活かせる就業の機会を創出するとともに、「働く女性応援ネットワーク会議」における意見等を踏まえ、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を図る。

また、女性を対象として、創業に必要な知識に関する講座や、低利融資等により、女性の感性やアイデアを活かした創業の促進を図る。

- ③ 雇用のトータルサポート  
「とくしまジョブステーション」において、ワンストップでの就労支援や住宅確保の情報提供など生活面での支援を実施するとともに、「地域若者サポートステーション」において、専門家の個別相談等により若年無業者（ニート）等の自立及び就職氷河期世代の就労支援を行う。  
また、地域の事情に応じた職業紹介を実施する「徳島県すだちくんハローワーク」において、企業・求職者双方のニーズに応じたきめ細やかなマッチングや企業訪問等により、「製造業」を中心とする企業の技能・技術者の確保を支援する。
- ④ 高齢者の就労機会の確保  
シルバー人材センターの活性化を図り、働く意欲を持つ高齢者の就業機会の確保・提供を行う。
- ⑤ 障がい者の就労と雇用継続の支援  
労働局等関係機関と連携を図りながら、障がい者の職業能力開発に向けた訓練等を実施するとともに、事業主をはじめ広く県民の意識啓発を図り、障がい者の雇用促進に努める。また、企業が抱える課題に対し、企業相談コーディネーターによるきめ細やかな支援を実施する。
- ⑥ IT技術者の確保支援  
多様な分野でIoT、ビッグデータ、AI等の活用が進み、IT技術者の需要が拡大している中、県内企業における技術者不足を解消するため、国内外からの人材確保を支援する。
- ⑦ 外国人材の受入れ環境整備と外国人の就労支援  
出入国管理法の改正等により外国人材の受入れが拡大されたことから、関係機関との連携による相談体制を構築するとともに、外国人の就労のための支援を行う。
- ⑧ 新成長戦略産業分野における雇用の創造  
新たな雇用創出と地域産業の活性化を図るため、新成長戦略産業分野の県内企業における商品開発や販路拡大、人材育成等に対する取組みを支援する。
- ⑨ 企業主導型保育施設の設置促進  
企業が従業員の働き方に応じた多様な保育サービスを提供するために設置する「企業主導型保育施設」の県内企業への普及を図るため、アドバイザーを設置し、施設設置に係る支援を行う。
- ⑩ 労働相談・労働法制の周知啓発及び労務管理の適正化  
労働問題に関する労使の相談に応じ、適切な助言を行うとともに、啓発情報誌の発行等により労働問題に関する正しい知識の普及を図り、労務管理の適正化を推進する。
- ⑪ 勤労者の生活支援  
勤労者向け協調融資制度において、子育てに係る教育資金など、安心して豊かな生活の実現に必要な資金の支援を行い、勤労者の経済的負担の軽減を図る。
- ⑫ 官民連携による「働き方改革」の推進  
長時間労働の是正や年次有給休暇の確実な取得など「働き方改革」関連法について、関係機関と連携し、周知・啓発を行い、県内企業の働き方改革への取組みを推進する。

⑬ 国際交流と多文化共生の推進

グローバル人材の育成や地域の国際化を図るため、ドイツ・ニーダーザクセン州をはじめとする友好交流提携州・省との相互交流を実施するとともに、外国人が住みやすい多文化共生のまちづくり、国際社会に貢献する環境づくりを積極的に推進する。

(2) 地方への人材環流を促進

① 移住創業の促進

地域における社会的課題解決につながる効果的な創業を促進するため、県内において地域に密着した新たな事業を行う者に対し、関係機関と連携し、事業の立ち上げや伴走型支援を実施する。

② U I J ターン人材の就職支援

就職支援協定締結大学等の就職相談会での情報提供や合同企業説明会などを通じて、県外の大学生等の県内企業への就職を促進する。

③ インターンシップの推進

多様な人材の県内就職を促進するため、県内企業のインターンシップ受入体制強化を支援するとともに、大学生等の参加拡大に取り組み、県内企業におけるインターンシップを推進する。

④ プロフェッショナル人材の確保

プロフェッショナル人材戦略拠点の活用により、県内企業のニーズに応じ、都市圏等からの専門性の高い人材の確保を支援し、県内企業の経営力の強化や雇用環境の改善など、「経営の転換」に向けた積極的なコーディネートを実施する。

⑤ 産学官連携による地域グローバル人材の育成

県内企業のグローバル化を図るため、経済団体や企業、高等教育機関との協働により、海外展開に取り組む県内企業のプロジェクトに参画する実践的な留学等を支援し、地域に根ざしたグローバル人材の育成を行う。

(3) 新たな時代を担う人材の育成

① 経営人材の体系的な育成

企業の持続的発展を支える人材を育成するため、とくしま経営塾「平成長久館」において、商工団体や高等教育機関等と連携し、企業ニーズを反映した研修プログラムを提供することにより、企業の「強い組織づくり」を効率的に支援する。

② ふるさと起業家の支援

地域資源を活用して地域課題の解決に取り組む魅力的な事業を立ち上げる起業家に対し、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、事業計画の実現に向けた支援を行う。

③ ものづくり人材の育成強化

未来のものづくりを支える人材育成を図るため、工業系高校生を対象に、優れた民間技能者と連携したチームティーチングや、ドイツとの相互交流による日独双方の企業での職業訓練を導入するとともに、各種技能競技大会への参加を促進する。

④ 職業能力開発体制の充実

県立テクノスクールにおいて訓練生の育成を行うとともに、在職者への技能向上支援として在職者訓練を実施する。

また、情報通信関連産業をはじめとする成長産業分野の人材育成として、民間を活用した職業訓練を充実させるなど、離職者等に対する就職支援を図るとともに、技能労働者の社会的・経済的地位の向上のため、技能検定制度を活用するなど技能振興に努める。

### 3 「革新技術」の活用強化

(1) 「5G」等先端技術への対応

① 「Society 5.0」を支える人材の育成強化

AI・ビッグデータ、IoT等の新技術に関連したセミナー・ワークショップを開催し、県内企業の競争力や生産性の向上を図るとともに、将来のデジタルコンテンツ業界を担うクリエイティブ人材を発掘・育成する。

② 4K・VR関連産業の振興

全国で唯一4K・VRに特化した「4K・VR徳島映画祭」を開催することにより、デジタルコンテンツの制作をはじめとしたクリエイティブ関連企業の集積を促進し、県内産業の振興を図る。

③ 企業の技術課題解決への支援強化

県内企業が抱える技術課題に積極的に対応するため、技術相談・指導、受託研究など技術的な支援を行うとともに、企業ニーズを踏まえた実用化に繋がる共同研究や公募型研究開発事業への提案に向けた産学官連携による共同研究を実施する。

④ 企業の5G技術活用促進

企業における5G活用を促進することにより、生産性の向上と県内産業の活性化を図るため、5G技術支援体制（5Gオープンラボ・5G体感ゾーン）を構築し、新製品や新技術の開発等を支援する。

⑤ 5G技術に対応するエンジニアの育成

ローカル5G環境を活用した技能訓練、在職者訓練、技術講習会、体験学習を実施するとともに、「電気」、「通信」、「無線」の技術を併せて習得することにより、5Gインフラ整備すべてに対応できるオールインワン人材の育成を図る。

(2) 新産業・イノベーションの創出

① 創業の促進

創業の機運醸成を図るため、起業に興味・関心のある方を対象としたセミナーを開催するとともに、事業計画の認定及び表彰、経営アドバイスなど、起業前から起業後まで段階に応じた伴走型支援を行うことにより県内各地で多様な創業を促進する。

② イノベーション創出の推進

先端技術を活用したイノベーションによる社会的課題解決の推進や、本県経済を牽引する成長ビジネスを創出するため、産学官金言の連携によるプラットフォームを構築し、人材育成からビジネス実装までを一体的に支援する。

③ 新分野進出の促進

産学金官連携による高機能素材（CNF、CFRP等）の製品開発や活用人材の育成を支援し、本県ものづくり産業の高付加価値化や新たな事業展開を促進する。

④ 健康・医療関連企業の創出

「とくしま『健幸』イノベーション構想」に基づき、糖尿病研究開発と成果の事業化を推進するとともに、「とくしま健康寿命延伸産業創出プラットフォーム」を基盤に、徳島発のヘルスケアビジネス創出を支援する。

(3) 生産性革命の促進

① 技術実装の加速

独自の技術やサービスを活用した新商品やサービスの開発・提供やAI・IoT等の新技術の実装による生産性向上等に取り組む県内企業に対し、経営革新計画の策定支援や、小規模事業者の生産性向上に資する先進的な取組みを支援することにより、技術実装の加速を図る。

② 包括的支援体制の構築

新技術の導入にかかる関係機関と連携した総合的な支援体制により、地域企業の生産性向上・働き方改革に資する取組みを支援する商工団体の活動を促進する。

③ 農商工連携の促進

農商工連携による新商品・新技術開発や販路開拓を支援するとともに、ものづくり企業が有する技術を融合し、農作業現場の省力化や生産性向上を図るロボット等の開発に取り組み、新たな事業の創出を促進する。

④ 技術力向上の促進

AI・IoT技術を活用し、インフラ維持管理現場等における課題を解決するロボットの技術開発に取り組むことにより、県内ものづくり企業の技術力向上を促進する。

4 「インバウンド需要の取り込み」と「観光の成長産業化」

(1) 誘客コンテンツの充実

① 「徳島県観光振興基本計画」の推進

「もてなしの阿波とくしま観光基本条例」に基づく「徳島県観光振興基本計画」の推進を図るため、官民一体となって、「インバウンド拡大」や「国内誘客」、「滞在型観光推進」など本県観光振興に向けた施策を戦略的かつ積極的に実施する。



② 多様なコンテンツを活用した誘客

「四国デスティネーションキャンペーン」や「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催等に向け、文化や食など「本県ならではの」の観光コンテンツの創出、磨き上げを行い、県内の周遊観光の促進を図るとともに、阿波おどり、阿波人形浄瑠璃などの本県文化資源や豊かな自然、スポーツなどの多様なコンテンツと観光を組み合わせた「ニューツーリズム」を活用した誘客を図る。

③ ナイトタイムエコノミーの促進

夜間観光の充実による宿泊者数の増加と観光消費額の拡大を図るため、新たなナイトイベントを企画する民間事業者等を支援し、「ナイトタイムエコノミー」の活性化を促進する。

④ 「とくしま県産品振興戦略」の推進

「とくしま特選ブランド」や藍製品をはじめとする伝統的工芸品など「徳島を代表する優れた県産品」の販路拡大・認知度向上を図るため、事業者向け研修会や大都市圏での観光プロモーションを他部局と連携して取り組むなど戦略的に施策を推進する。

⑤ スポーツを通じたにぎわい創出

本県の魅力や県民挙げての「おもてなしの心」を全国に情報発信できる「とくしまマラソン」の開催支援や、「徳島ヴォルティス」、「徳島インディゴソックス」両チームの集客力・情報発信力を活用した各種イベントの開催により、一層のにぎわいを創出するとともに、県外の企業・大学等のスポーツ合宿を誘致することにより、県内関係施設の活性化、交流人口の増加を図る。

⑥ アニメを核としたにぎわいの創出

アニメを活用した地域活性化や観光誘客をより一層促進するため、地域資源や新たなコンテンツとのコラボレーション企画による徳島ならではの魅力溢れる「マチ★アソビ」の開催を支援する。

(2) 受入環境の整備

① 観光産業を担う人材の育成

観光関連事業者や高等教育機関等との連携による体系的な「学びの場」として「とくしま観光アカデミー（仮称）」を設立し、県内の観光産業を担う人材の育成及び活用を図る。

② 二次交通と周遊性の向上

レンタカー利用の旅行商品造成に対する支援や「徳島県おもてなしタクシー」のサービス向上等による二次交通対策の充実、徳島観光アプリ「徳島たびプラス」を活用した観光施設間の周遊を促進し、本県を訪れる観光客のホスピタリティ向上を図る。

③ コンベンション誘致の更なる推進

県外から多くの参加者が見込まれるコンベンションや展示会の誘致を促進するため、開催経費をはじめコンベンションでの郷土芸能の招聘、アフターコンベンション等に対する助成の実施や、積極的な営業活動の展開により、誘致を推進する。

④ インバウンド対応に向けた環境整備

拡大する訪日外国人の観光誘客をより一層強力に推進するため、本県へのツアー造成・送客に対する助成制度の活用に加え、海外におけるセールスやおもてなしのノウハウを学ぶ実践セミナーの開催、無料公衆無線LAN整備・電子決済システム・多言語表記等に取り組む事業者の支援を実施する。

⑤ 宿泊施設の投資促進

「大阪・関西万博」の開催等に向けた観光誘客の拡大に対応し、宿泊者数や観光消費額の増加を図るため、県内宿泊施設の魅力向上につながるリノベーションへの支援を行うとともに、県内宿泊施設の新増設に対する助成制度を新たに創設し、宿泊事業者の投資促進による受入環境の整備を図る。

⑥ 交流拠点を活用したにぎわい創出

「徳島県立あすたむらんど」、「徳島県立産業観光交流センター」や「大鳴門橋架橋記念館」等について、指定管理者への適切な指導・監督を行うことにより、安全で快適な管理運営に努めるとともに、広く親しまれ、魅力あふれる施設となるよう創意工夫を凝らした事業の展開を図る。

(3) 魅力溢れる情報発信

① 「おもてなしの国とくしま」の魅力発信

徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」による、AIを活用した観光プランの提案や、外部サイトの二次利用機能による情報提供に加え、ソーシャルネットワークサイト（SNS）の活用等、訴求力の高い効果的な観光誘客を促進する。

② 「阿波おどり」の通年化・国際化による誘客促進

本県が世界に誇る伝統芸能である「阿波おどり」による誘客を促進するため、夏の「阿波おどり」、春の「はな・はる・フェスタ」に加え、国内外の踊り連が本場徳島に集い交流する一大イベント「秋の阿波おどり」の開催や、「阿波おどり」を活用した冬期企画旅行商品の造成の促進により、「阿波おどり」の通年化及び国際化に取り組むとともに、海外公演や指導者の派遣など、国内外に向け本県の魅力を広く発信する。

③ 「オール徳島」による旅行需要の喚起

観光誘客の好機を最大限活用するため、本県単独の観光商談会の開催や、幅広い素材を新たな観光コンテンツとして加えるなどプロモーションの強化を図るとともに、主要都市等に向け、本県の魅力を切れ目なく発信し、「オール徳島」による旅行需要を喚起する。

④ 「とくしまの宝」を活かした誘客促進

本県の豊かな自然や魅力的な伝統文化、ありのままの農山漁村での生活などを活かした体験型観光・教育旅行等の誘致活動を実施するとともに、映画・テレビ等の県内ロケ撮影を誘致・支援することにより、本県の魅力の全国発信に努める。

⑤ 「阿波藍」の魅力発信

「阿波藍」の振興と発展を図るため、「東京2020オリンピック・パラリンピック」期間中の集中的な魅力発信や、国内外における藍染製品の展示・販売商談会、観光・宿泊施設における藍染ワークショップを実施するとともに、藍染製品の制作技術・販売技術向上に向け、藍関係者の人材育成に取り組む。

⑥ 重点国・地域をはじめとする海外からの誘客拡大の強化

重点国・地域である香港・台湾などの東アジアをはじめ、国際イベントの開催を見据えた海外からの誘客拡大を図るため、現地旅行会社や広域DMOと連携した観光プロモーションを実施するとともに、現地消費者向けに、各空港との乗り継ぎの利便性や、旬の徳島観光のPRを行い、更なる訪日外国人誘客、リピーターの獲得を図る。

⑦ 広域観光の推進

一般社団法人四国ツーリズム創造機構や一般財団法人関西観光本部、一般社団法人せとうち観光推進機構の一員として、他府県と連携した広域観光の推進を図る。

## Ⅱ 提出予定案件

### 1 一般会計・特別会計予算

#### (1) 歳入歳出予算

##### ア 総括表

##### 一般会計

(単位：千円)

区 分	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比 較		財 源 内 訳								
			増 減 A-B	率(%) A/B×100	特 定 財 源								一 般 財 源
					国 支 出 金	使 手 用 数	料 料 寄 付 金	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債		
商 工 政 策 課	59,823,844	54,553,721	5,270,123	109.7	6,250	1,150			58,206,334	261,083			1,349,027
企 業 支 援 課	2,284,466	2,270,608	13,858	100.6	146,000	263	7,500	8	1,482,062	70,715	9,000		568,918
新 未 来 産 業 課 工 業 技 術 セ ン タ ー	1,827,101	1,796,948	30,153	101.7	43,326	59,071		50	962,000	61,986			700,668
労 働 雇 用 戦 略 課	4,039,531	3,954,776	84,755	102.1	127,676				3,693,000	500			218,355
産 業 人 材 育 成 セ ン タ ー	1,025,340	1,026,525	△ 1,185	99.9	504,290	14,706		3,049		1,102	12,000		490,193
観 光 政 策 課	1,014,495	876,140	138,355	115.8	127,469	10,176		147	5,000	8,189			863,514
国 際 課	344,231	320,530	23,701	107.4	25,700	32,185		1,055		28,713			256,578
に ぎ わ い づ く り 課	1,410,275	1,292,914	117,361	109.1	40,850	233,249		7,549	31,000	5,250	124,000		968,377
計	71,769,283	66,092,162	5,677,121	108.6	1,021,561	350,800	7,500	11,858	64,379,396	437,538	145,000		5,415,630

特別会計

(単位：千円)

区分	会計名	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		財 源 内 訳						
				増 減 A-B	率(%) A/B×100	使 用 数	料 料	財 産 収 入	繰 入 金	繰 越 金	諸 収 入	県 債
商 工 政 策 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	118,302,871	108,000,910	10,301,961	109.5				59,731,000	35,807	58,536,064	
	中 小 企 業 近 代 化 資 金 貸 付 金 計 特 別 会 計	56,606	80,043	△ 23,437	70.7					51,405	5,201	
	公 用 地 公 用 地 取 得 事 業 特 別 会 計	7,382	7,382	0	100.0			7,382				
	計	118,366,859	108,088,335	10,278,524	109.5			7,382	59,731,000	87,212	58,541,265	
企 業 支 援 課	都 市 用 水 水 源 費 負 担 金 計 特 別 会 計	220,199	215,760	4,439	102.1				219,244		955	
	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	1,574,889	1,573,089	1,800	100.1				1,531,000		43,889	
	計	1,795,088	1,788,849	6,239	100.3				1,750,244		44,844	
新 未 来 産 業 課 工 業 技 術 セ ン タ ー	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	1,966,425	2,014,490	△ 48,065	97.6	3,777	500	960,000			1,002,148	
労 働 雇 用 戦 略 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	5,777,160	5,777,160	0	100.0				2,064,000		3,713,160	
観 光 政 策 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	20,000	10,400	9,600	192.3				20,000			
国 際 課	中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	8,985	9,985	△ 1,000	90.0						8,985	
合 計		127,934,517	117,689,219	10,245,298	108.7	3,777	7,882	64,525,244	87,212	63,310,402		



(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
金 融 対 策 費	162,250	179,454	△ 17,204	90.4	① 金融あつ旋指導費 ( 161,861 ) ( 178,849 )	
					ア 金融あつ旋指導費 272 272	
					イ 中小企業金融円滑化推進費 161,553 178,340	
金融対策費	162,250	179,454	△ 17,204	90.4	県内企業の金融の円滑化のため、金融機関等との調整、 金融事情調査、資料収集のための経費 ② 債権管理対策費 ( 239 ) ( 155 ) 債権管理回収等に要する経費 ③ 貸金業者指導費 ( 150 ) ( 450 ) 貸金業者の指導監督に要する経費	
中 小 企 業 振 興 費	272,445	292,541	△ 20,096	93.1	① 新産業創出総合支援費 ( 272,445 ) ( 292,541 )	
					ア 頑張る中小企業応援体制構築事業 11,362 11,362	
中小企業振興費	272,445	292,541	△ 20,096	93.1	県内外の産業界で活躍する本県ゆかりの人材の積極的な 参画による、本県経済の飛躍に向けた啓発事業等の実施に 要する経費 イ 中小企業の総合的な応援拠点整備推進事業 261,083 281,179 経済団体による徳島経済産業会館の整備等に係る資金の 貸付を行うための経費	
商 工 政 策 課 合 計	59,823,844	54,553,721 ( 59,872,918 )	5,270,123 ( △ 49,074 )	109.7 ( 99.9 )		

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に( )書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 6月補正後 予算額			
			増 減 A - B	率(%) A/B×100					
中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	118,302,871	108,000,910 (118,247,269)	10,301,961 ( 55,602 )	109.5 ( 100.0 )	① 中小企業・雇用対策推進費造成資金貸付金 ( 36,800,000 ) ( 36,800,000 ) 中小企業・雇用対策事業の推進に必要な事業費を確保するため、(公財)とくしま産業振興機構に資金の貸付を行うための経費	( 36,800,000 )			
					② 中小企業振興資金貸付金 ( 22,931,000 ) ( 22,931,000 ) 県内中小企業者への各種低利融資制度に要する経費		( 22,931,000 )		
					ア 事業引継ぎ支援資金 融資枠 1,500,000			( 226,865,500 )	
					イ ⑧外国人材受入支援資金 融資枠 90,000				( 226,865,500 )
					ウ セーフティネット資金 融資枠 80,600,000				
エ 経済変動対策資金 融資枠 47,600,000 (融資枠計 226,865,500)	( 226,865,500 )								
③ 中小企業金融円滑化推進費 ( 307,125 ) ( 260,365 ) 中小企業向け融資制度において、中小企業者が負担する信用保証料の一部補助に要する経費		( 307,125 )							
④ 中小企業・雇用対策推進費 ( 62,746 ) ( 63,504 )			( 62,746 )						
ア 地域産業活性化事業 46,359 46,359 商工会、商工会議所及び中小企業団体中央会が行う中小企業や小規模事業者等への経営支援等の事業に要する経費				( 62,746 )					
イ とくしまBCP策定支援事業 900 1,000 県内企業のBCP策定を促進するための経費					( 62,746 )				
⑤ 一般会計繰出金 ( 58,202,000 ) ( 58,192,400 )	( 58,202,000 )								

(単位：千円)

会計名	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 6月補正後 予算額
			増 減 A-B	率(%) A/B×100		
中小企業近代化 資金貸付金 特別会計	56,606	80,043	△ 23,437	70.7	① 小規模企業者等設備資金貸付事業資金貸付金 ( 51,405 ) ( 55,204 ) 小規模事業者等を対象にした設備資金の償還等に要する経費	
					ア 国への償還金 21,244 21,708	
					イ 一般会計繰出金 21,452 21,921	
					② 中小企業高度化資金貸付金 ( 5,201 ) ( 24,198 ) 独立行政法人中小企業基盤整備機構と協調して行った高度化資金の償還に要する経費	
					ア 独立行政法人中小企業基盤整備機構への償還金 3,333 21,728	
					イ 一般会計繰出金 1,868 2,470	
					③ 小規模企業者等設備貸与事業資金貸付金 ( 0 ) ( 641 )	
公用地公共用地 取得事業 特別会計	7,382	7,382	0	100.0	① 国有資産等所在市町村交付金 ( 3,048 ) ( 3,048 )	
					② 一般会計繰出金 ( 4,334 ) ( 4,334 )	
商工政策課 合 計	118,366,859	108,088,335 ( 118,334,694 )	10,278,524 ( 32,165 )	109.5 ( 100.0 )		

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に( )書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。



企業支援課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6月補正後 予 算 額	
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100			
計 画 調 査 費	134,800	52,000 ( 130,800 )	82,800 ( 4,000 )	259.2 ( 103.1 )	① 地方創生の深化のための支援費 ( 134,800 )	( 130,800 )	
					ア 女性の創業ステップアップ支援事業 創業準備支援に加え、創業後の経営課題の解決を図るための講座の開催等に要する経費	2,500	2,500
					イ クリエイティブ産業育成事業 クリエイティブ企業やクリエイターの創出・集積を図るための経費	74,000	74,000
					ウ 創業促進・あったかビジネス支援事業 県内で創業する若者のための産学官連携による講座の開催や創業後のフォローアップ等、各種支援に要する経費	12,400	12,400
					エ 戦略的企業誘致強化事業 企業誘致フォーラムの開催、企業立地フェアへの出展及び情報通信産業の人材確保に向けた取組みに要する経費	23,900	24,900
					オ 徳島わくわく創業支援事業 移住創業の促進や地域課題の解決につながる新規創業者に対する支援に要する経費	11,000	11,000
					カ ⑧徳島県イノベーション創出推進事業 先端技術を活用したイノベーション創出による社会的課題の解決や、成長ビジネス創出を推進するための経費	8,000	
					商 業 総 務 費	73,463	80,833

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月補正後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
商 業 振 興 費	1,504	1,504	0	100.0	① 大規模小売店舗等対策指導費 ( 1,504 ) ア 大規模小売店舗立地審議会の開催及び指導費 954 大店立地法に基づく指導及び審査に要する経費 イ 商店街ネットワーク団体活動事業 550 県商店街振興組合連合会等の事業に要する経費	( 1,504 ) 954 550
中 小 企 業 指 導 費	122,730	98,898 ( 114,898 )	23,832 ( 7,832 )	124.1 ( 106.8 )	① 小規模事業者等支援費 ( 4,500 ) 小規模事業者への巡回相談及び研修に要する経費 ② 中小企業総合支援費 ( 118,230 ) 経営支援、創業支援等の中小企業支援を総合的に実施する ために要する経費 ア 経営支援事業費 24,600 イ 情報支援事業費 77,630 ウ ふるさと起業家支援プロジェクト 16,000 クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、地域 課題解決に資する事業を実施する起業家支援に要する経費	( 3,509 ) 111,389 24,608 70,781 16,000
工 鉱 業 総 務 費	62,966	61,811	1,155	101.9	① 給 与 費 7人分 ( 61,583 ) ② 工業振興総務費 ( 1,383 ) 工鉱業関係企業の指導・助言等に要する経費	( 61,003 ) 808
産 業 立 地 対 策 費	1,889,003	1,975,562	△ 86,559	95.6	① 給 与 費 ( 2,936 ) ② 都市用水水源費負担金特別会計繰出金 ( 219,244 ) ③ 立地指導対策費 ( 20,790 ) 企業誘致活動に要する経費 ④ 企業誘致対策費 ( 70,932 ) ア 特定地域企業立地資金貸付金 35,062 発電用施設の周辺地域に立地する企業に対し、金融機関 との協調により融資を行うための経費	( 214,797 ) 23,212 74,494 36,740

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6月補正後 予 算 額
			増 減 A - B	率(%) A/B×100		
					イ 企業立地推進基金積立金 企業立地を効果的に推進するための基金への積立金等の 経費	35,070 36,928
					⑤ 電源立地地域対策事業費 発電用施設の周辺市町が行う施設整備に対する交付金等	( 73,770 ) ( 71,929 )
					⑥ 渇水対策費 ア 那賀川水系渇水調整制度等負担金 那賀川水系渇水調整制度等の運用に要する負担金	( 50,331 ) ( 40,001 ) 34,939 25,010
					イ 地下水送水設備管理費 那賀川水系の渇水時に利水企業に地下水を供給する設備 の管理に要する経費	15,392 14,991
					⑦ 中小企業・雇用対策事業特別会計繰出金	( 1,451,000 ) ( 1,451,000 )
企 業 支 援 課 合 計	2,284,466	2,270,608 ( 2,365,408 )	13,858 ( △ 80,942 )	100.6 ( 96.6 )		

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 6月補正後 予算額
			増 減 A - B	率(%) A/B×100		
都市用水 源費負担 特別会計	220,199	215,760	4,439	102.1	① 早明浦ダム管理費負担金 ( 57,946 ) 早明浦ダムの管理経費のうち工業用水の負担金 ② 正木ダム管理費負担金 ( 28,289 ) 正木ダムの管理費の負担金等 ③ 旧吉野川河口堰管理費負担金 ( 133,964 ) 旧吉野川河口堰の管理経費のうち工業用水の負担金	( 58,713 ) ( 22,121 ) ( 134,926 )
中小企業・ 雇用対策事 業特別会計	1,574,889	1,573,089 ( 1,579,489 )	1,800 ( △ 4,600 )	100.1 ( 99.7 )	① 企業立地資金貸付金 ( 60,000 ) 県内に立地する企業に対し、金融機関との協調により融資 を行うための経費 ② 工業用水使用合理化設備資金貸付金 ( 20,000 ) 工業用水の使用合理化を進める企業に対し、金融機関との 協調により融資を行うための経費 ③ 企業立地促進事業費 ( 1,301,000 ) ア 企業立地促進事業費補助金 1,300,000 県内に立地する企業に対する助成 イ ふるさとクリエイティブ・SOHO事業者誘致事業補助金 1,000 県外のクリエイティブ事業者等が県内過疎地域等に開設 する事業所に対する助成 ④ 情報通信関連事業立地促進費 ( 150,000 ) 県内に立地するコールセンター等に対する助成 ⑤ 中小企業・雇用対策推進費 ( 43,889 ) ア 創業促進・あったかビジネス支援事業 7,120 県内で創業する者に対する各種支援に要する経費 イ オンリーワン・チャレンジ支援事業費 800 「オンリーワン企業」としての成長可能性を持つ企業の 経営革新計画の承認や顕彰に要する経費	( 60,000 ) ( 20,000 ) ( 1,301,000 ) 1,300,000 1,301,000 1,000 ( 150,000 ) ( 48,489 ) 7,120 1,000

(単位：千円)

会 計 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
					ウ お試し発注「ええアイデア」強化促進事業 新たな課題や先端技術に取り組む企業が開発する新商品・ サービス等の販路開拓を支援するための経費	7,000 9,000
					エ とくしま経営塾「平成長久館」事業 中小企業の人材育成のためのセミナー・研修の開催や、 専門家派遣等に要する経費	15,000 14,400
					オ 情報支援事業 I C Tを活用したSOHO事業者の創出を促進するた めの経費	13,019 13,019
					カ 平成藍大市あったかビジネス大賞事業 創業に関する事業計画及び成果の評価・顕彰を行うと ともに販路開拓支援を行うための経費	950 950
企 業 支 援 課 合 計	1,795,088	1,788,849 ( 1,795,249 )	6,239 ( △ 161 )	100.3 ( 100.0 )		

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に( )書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。

新未来産業課・工業技術センター

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B×100		
計 画 調 査 費	82,652	37,760 ( 63,960 )	44,892 ( 18,692 )	218.9 ( 129.2 )	① 地方創生の深化のための支援費 ( 82,652 )	( 63,960 )
					ア 徳島型ヘルスケア産業創出モデル事業 400	400
					健康・医療関連産業の創出を図るため、新たなビジネスモデルの構築等に要する経費	
					イ 高機能素材関連産業創出事業 3,500	3,500
					高機能素材関連産業の集積と活性化を図るため、産学金官連携による製品開発の支援に要する経費	
					ウ 次世代“光”産業創生事業 47,000	36,308
					「LED」や「藍」を活用した徳島ならではの製品開発や、海外での大規模展示会出展による企業の販路開拓等の支援に要する経費	
					エ 中小企業の「稼ぐ力」サポート事業 6,752	6,752
					産学金官のそれぞれの強みを活かした知財連携や四国4県連携による新商品・新技術開発、販路開拓の支援に要する経費	
					オ AI・ロボット地域産業イノベーション推進事業 6,000	8,000
AI、IoTの技術を活用し現場の課題を解決するロボットの技術開発等に要する経費						
カ 農工商連携新分野進出支援事業 2,500	2,500					
生産現場の省力化や生産性向上に資するロボット等の開発に要する経費						
キ 新市場開拓チャレンジ企業支援事業 6,500	6,500					
展示商談会開催等による企業の販路開拓の支援に要する経費						

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
					ク ⑤ 5 G スマートファクトリー推進事業 工場等における 5 G 活用を促進するため、5 G 技術研究 開発支援体制の構築等に要する経費	10,000
工 鉱 業 総 務 費	479,584	494,829	△ 15,245	96.9	① 給 与 費 57人分	( 479,584 ) ( 494,829 )
中 小 企 業 振 興 費	1,029,676	1,039,381	△ 9,705	99.1	① 給 与 費 ( 1,759 ) ② 地域産業総合振興対策費 ( 26,917 ) ( 26,381 ) ア 知的創造サイクル支援事業 知的財産の創造、保護、活用を大きく循環させるために 要する経費 3,704 3,708 イ ものづくり企業販路開拓総合支援事業 新商品・新技術の提案を行う展示商談会等、県内ものづ くり企業のビジネスチャンスの創出を支援するために要す る経費 23,213 22,673 ③ 新産業創出総合支援費 ( 41,000 ) ( 53,000 ) ア とくしま「健幸」イノベーション創出促進事業 「とくしま『健幸』イノベーション構想」に基づき、健 康医療関連産業の創出と糖尿病の克服に向けた研究開発成 果の事業化・社会実装を推進するために要する経費 ・ 徳島県産学官連携推進費補助金 5,923 ④ 中小企業・雇用対策事業特別会計繰出金 ( 960,000 ) ( 960,000 )	
銃砲火薬ガス等取締費	3,174	3,029	145	104.8	① 電気事業指導監督費 ( 3,174 ) ( 3,029 ) 電気工事士免状の交付、電気工事業者の登録等に要する 経費	

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6月補正後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
計 量 検 定 費	10,881	8,063	2,818	134.9	① 給 与 費 ( 2,656 ) ② 計量器検定費 ( 1,962 ) ( 1,962 ) 特定計量器の検定、基準器の検査等に要する経費 ③ 計量取締費 ( 5,155 ) ( 4,993 ) 特定計量器の定期検査、立入検査等に要する経費 ④ 計量管理指導費 ( 1,108 ) ( 1,108 ) 計量知識の普及指導等に要する経費	
工業技術センター費	221,134	213,886 ( 243,592 )	7,248 ( △ 22,458 )	103.4 ( 90.8 )	① 給 与 費 ( 7,148 ) ② センター運営費 ( 105,952 ) ( 105,852 ) 工業技術センターの施設管理・運営に要する経費 ③ 試験研究費 ( 36,034 ) ( 36,034 ) 技術指導、依頼試験・依頼分析、機器の開放等を通じた、 県内企業の支援に要する経費 ④ 特別研究費 ( 32,000 ) ( 32,000 ) 国等の外部資金を活用し、産学官の連携等により実施する 試験研究に要する経費 ⑤ センター機械整備事業費 ( 30,000 ) ( 59,706 ) 試験研究の実施に必要な機械設備の整備等に要する経費 ⑥ 頑張る企業技術支援費 ( 10,000 ) ( 10,000 ) 企業等が抱える技術的課題を解決し、ものづくり技術の向 上を図るため、受託研究など技術的な支援に要する経費	
新 未 来 産 業 課 工業技術センター 合 計	1,827,101	1,796,948 ( 1,852,854 )	30,153 ( △ 25,753 )	101.7 ( 98.6 )		

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に ( ) 書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。



(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 6月補正後 予算額					
			増 減 A-B	率(%) A/B×100							
中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	1,966,425	2,014,490	△ 48,065	97.6	① とくしま経済飛躍ファンド造成資金貸付金 ( 960,000 ) ( 960,000 )	( 960,000 )					
					② 中小企業・雇用対策推進費 ( 46,425 ) ( 64,490 )	( 64,490 )					
					ア 技術シーズ創出調査事業 新商品・新技術の創出のため、県内企業との共同研究や 公募型研究開発事業への提案に向けた産学官連携による共 同研究に要する経費	16,000	16,000				
					イ LEDバレイ構想推進事業 「次世代LEDバレイ構想」の実現に向けた各種施策を総 合的に推進するために要する経費	4,227	4,400				
					ウ LED応用製品普及加速化事業 県内企業が開発したLED応用製品を県が率先購入し、 販売促進や信頼性の向上を図るために要する経費	8,000	9,000				
					エ 地場産業総合サポート事業 本県の代表的な地場産業である木工業や機械金属工業が 取り組む、新商品・新技術の開発や販路開拓など、地域ブ ランド力の強化を支援するために要する経費	9,381	9,381				
					オ LEDトータルサポート拠点機能強化事業 工業技術センターの「LED測光試験所」としての機能 の維持運営等に要する経費	8,250	8,250				
					③ 一般会計繰出金 ( 960,000 ) ( 960,000 )	( 960,000 )	( 960,000 )				
					新 未 来 産 業 課 工 業 技 術 セ ン タ ー 合 計	1,966,425	2,014,490	△ 48,065	97.6		

労働雇用戦略課  
(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
計 画 調 査 費	94,756	93,600 ( 97,900 )	1,156 ( △ 3,144 )	101.2 ( 96.8 )	① 給 与 費 ( 10,716 )	
					② 地方創生の深化のための支援費 ( 84,040 ) ( 97,900 )	
					ア 働くなら徳島で！外国人就労支援事業 2,500 2,500	
					外国人採用に係る留意点を学ぶセミナーや、外国人対象の企業説明会及び各種講座等の開催に要する経費	
					イ 外国人労働相談サポート事業 4,000 2,300	
					外国人に対する労働相談窓口の運営に要する経費	
					ウ 柔軟な働き方「テレワークするんじょ！」事業 22,000 23,000	
					企業のテレワーク導入に係る相談体制の整備や、テレワーカー・テレワークコーディネーターの養成及びスキルアップに要する経費	
					エ プロフェッショナル人材戦略拠点事業 29,000 30,000	
					企業の成長戦略を具現化する人材と県内中小企業等をコーディネートするプロフェッショナル人材戦略拠点の運営に要する経費	
					オ ⑨おかえり！とくしまインターンシップ推進事業 11,000	
県外大学生等の県内企業への就職を促進するための経費						
カ すだちくんハローワーク運営事業 3,250 15,800						
製造業を中心とする職業紹介、求人開拓、求職者に対するキャリア・カウンセリング等に要する経費						
キ 企業主導型事業所内保育施設開設サポート事業 3,300 3,300						
専門アドバイザーによる企業主導型保育施設の設置を促進するための経費						
ク 障がい者雇用継続よりそい支援事業 7,990 9,000						
企業相談コーディネーターによる障がい者雇用の促進や、職場定着の支援に要する経費						
ケ 女性の「はたらく力」ステップアップ事業 1,000						
再就職を希望する女性に対するスキルアップのための講習や、就職面接会等の開催に要する経費						

(単位：十円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6月補正後 予 算 額
			増 減 A-B	率(%) A/B×100		
労 政 総 務 費	3,796,191	3,796,947 ( 3,797,947 )	△ 756 ( △ 1,756 )	100.0 ( 100.0 )	① 給 与 費 10人分 ( 91,816 ) ② 一般労政費 ( 3,333 ) 労働問題全般について相談に応じるとともに、労働関係法制等の周知・啓発に要する経費 ③ 労働調査費 ( 186 ) 労働争議統計調査、労働組合調査等に要する経費 ④ 次世代育成支援対策費 ( 7,856 ) ア 夜間・休日労働相談事業 5,856 夜間(平日)及び休日における労働相談事業に要する経費 ⑤ 中小企業・雇用対策事業特別会計繰出金 ( 3,693,000 )	( 92,627 ) ( 3,333 ) ( 131 ) ( 8,856 ) ( 5,856 ) ( 3,693,000 )
労 働 福 祉 費	9,900	9,900	0	100.0	① 労働福祉団体等指導育成費 ( 9,900 ) 勤労者の生活安定や福祉の向上を図るため、労働者福祉団体の育成に要する経費	( 9,900 )
雇 用 促 進 費	138,684	54,329 ( 141,752 )	84,355 ( △ 3,068 )	255.3 ( 97.8 )	① 給 与 費 ( 20,160 ) ② 県内就職対策費 ( 100,270 ) 若年労働者等の県内就職対策に要する経費 ア すだち(巣立ち)支援事業 9,369 県地域若者サポートステーションにおける若年無業者(ニート)等の自立支援及び就職氷河期世代の就労支援に要する経費 イ とくしまジョブステーション運営費 8,855 総合的な雇用対策をワンストップで提供するとくしまジョブステーションの運営に要する経費 ウ とくしま地域活性化雇用創造プロジェクト 81,590 新成長戦略産業分野の県内企業における商品開発や販路拡大、人材育成等に対する取組支援により、新たな雇用創出と地域産業の活性化を図るための経費	( 114,824 ) ( 7,309 ) ( 17,936 ) ( 87,423 )

(単位：十円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
					③ 中高年齢失業者等雇用促進費 ( 18,254 ) 中高年齢失業者等の雇用促進及びシルバー人材センターの 運営補助に要する経費	( 26,928 )
労働雇用戦略課 合 計	4,039,531	3,954,776 ( 4,047,499 )	84,755 ( △ 7,968 )	102.1 ( 99.8 )		

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に ( ) 書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。

## (イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 6月補正後 予算額	
			増 減 A - B	率(%) A/B×100			
中 小 企 業 ・ 業 計 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	5,777,160	5,777,160 ( 5,779,160 )	0 ( △ 2,000 )	100.0 ( 100.0 )	① 勤労者支援資金貸付金 ( 2,064,000 )	( 2,064,000 )	
					ア 阿波っ子すくすくはぐくみ資金貸付金 子育てを行う勤労者の教育資金及び育児休業中の生活資金等の低利融資に要する経費	650,000	650,000
					イ 経済変動対策緊急生活資金貸付金 経済情勢による影響を受けた又は受ける勤労者の生活物資等の購入資金に係る低利融資に要する経費	600,000	600,000
					ウ 勤労者住宅建設資金貸付金 勤労者の持家住宅の建設促進等を図るため、必要となる資金の低利融資に要する経費	726,000	726,000
					エ 勤労者ライフサイクル資金貸付金 勤労者の医療費等の経済的負担の軽減を図るため、必要となる資金の低利融資に要する経費	88,000	88,000
					② 中小企業・雇用対策推進費 ( 20,160 )	( 22,160 )	
					ア 障がい者雇用促進強化事業 企業における障がい者雇用の取組みをサポートするための経費	947	947
					イ 働き輝く！とくしまづくり応援事業 働きやすい職場環境の整備及びワーク・ライフ・バランス推進等に要する経費	766	766
					ウ 「働くパパママ」就業促進事業 一般事業主行動計画の策定支援やはぐぐみ支援企業の認証・表彰等、働きやすい職場環境の整備促進に要する経費	5,185	5,185
					エ プロフェッショナル人材確保支援費 県内企業等が首都圏等からプロフェッショナル人材を確保するための支援に要する経費	9,000	9,000

(単位：千円)

会 計 名	令和2年度	前 年 度	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
	当初予算額 A	当初予算額 B	増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
					オ 未来の若い力育成・確保事業 四国4県連携による県外大学生等のU I J ターン就職の 促進に要する経費 ③ 一般会計繰出金	2,262   ( 3,693,000 )
労働雇用戦略課 合 計	5,777,160	5,777,160 ( 5,779,160 )	0 ( △ 2,000 )	100.0 ( 100.0 )		2,262   ( 3,693,000 )

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に( )書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。

産業人材育成センター

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
計 画 調 査 費	15,172	17,000	△ 1,828	89.2	① 地方創生の深化のための支援費 ( 15,172 ) ( 17,000 ) ア 徳島版マイスター制度ステップアップ事業 ドイツとの相互交流による双方の企業での実践的な訓練 の実施や、各種技能競技大会への参加に向けた支援及び優 れた技能者の認定等に要する経費 イ ウーマンビジネススクール推進強化事業 700 県内大学との連携による管理職等を目指す女性に対する 講座の実施に要する経費	15,000
職 業 訓 練 総 務 費	558,379	561,851	△ 3,472	99.4	① 給 与 費 45人分 ( 466,202 ) ( 404,795 ) ② 非常勤職業訓練指導員等設置費 ( 3,877 ) ( 70,499 ) 県立テクノスクールにおける非常勤職業訓練指導員等に要 する経費 ③ 職業訓練計画及び指導費 ( 4,981 ) ( 4,041 ) 職業能力開発審議会の設置等に要する経費 ④ 職業能力開発校管理運営費 ( 41,165 ) ( 40,348 ) 県立テクノスクールの運営に要する経費 ⑤ 職業訓練指導員試験実施費 ( 130 ) ( 130 ) 職業訓練指導員試験に要する経費 ⑥ 事業内職業訓練強化対策費 ( 1,663 ) ( 1,663 ) 民間の認定職業訓練校の運営補助等に要する経費 ア 認定訓練助成事業費補助金 1,608 1,608 ⑦ 技能振興費 ( 40,361 ) ( 40,375 ) 技能尊重機運の醸成と技能労働者の社会的地位の向上に要 する経費 ア 職業能力開発協会費補助金 39,234 39,234	

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B×100		
職業能力開発校費	54,784	48,930	5,854	112.0	① 養成訓練費 ( 9,836 ) 県立テクノスクールにおける新規学卒者等の職業訓練に要する経費 ② 向上訓練費 ( 364 ) 県立テクノスクールにおける在職者等に対する職業訓練に要する経費 ③ 職業能力開発校整備事業費 ( 44,584 ) 県立テクノスクールの施設整備等に要する経費 ア ⑤ 5G技術対応エンジニア育成事業 4,800 ローカル5G環境を活用した技能訓練、在職者訓練、技術講習会等の実施に要する経費	( 9,836 ) ( 364 ) ( 38,730 )
転職職業訓練費	397,005	398,744	△ 1,739	99.6	① 給 与 費 ( 27,007 ) ② 転職訓練費 ( 369,998 ) 県立テクノスクール等における離転職者の職業訓練に要する経費 ア 障がい者職業訓練事業 16,360 障がい者の職業訓練実施に要する経費 イ テクノスクール障がい者雇用促進事業 355 西部テクノスクールにおける発達障がい者総合支援センター「アイリス」利用者等に対する職業訓練に要する経費 ウ 民間を活用した委託訓練事業 339,962 求職者への職業訓練を実施し、早期の再就職の促進に要する経費	( 398,744 ) 22,861 355 360,307
産業人材育成センター 合 計	1,025,340	1,026,525	△ 1,185	99.9		



観光政策課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額	
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100			
計 画 調 査 費	256,000	210,200 ( 254,000 )	45,800 ( 2,000 )	121.8 ( 100.8 )	① 地方創生の深化のための支援費 ( 256,000 )	( 254,000 )	
					ア 世界最高の情熱！阿波おどり体感事業（秋） 国内外の阿波おどり連が本場徳島に集い交流するイベント等の開催に要する経費	15,000	15,000
					イ 「阿波藍」魅力創造発信プロジェクト 藍関係者の人材育成や、藍染製品の展示・販売商談会、藍が息づく街づくり等の実施に要する経費	20,000	24,000
					ウ 千客万来！「オール徳島」観光誘客プロモーション事業 宿泊施設、旅行会社等と連携したキャンペーンの展開や、首都圏での商談会等の開催に要する経費	59,000	61,500
					エ ナイトタイムエコノミー活性化事業 新たなナイトイベントを企画する民間事業者等を支援し、「ナイトタイムエコノミー」の活性化を推進する経費	7,500	7,500
					オ ⑨ぐる～り徳島！周遊観光パワーアップ事業 四国DC開催を契機とした観光誘客につなげるため、四国が一体となった情報発信や着地観光コンテンツの磨き上げに要する経費	10,000	
					カ ⑨とくしま観光人づくり事業 観光産業を担う人材育成の体系的な「学びの場」として、産学官連携による「とくしま観光アカデミー（仮称）」の設立に要する経費	4,500	
					キ 「Visit Tokushima」千客万来事業 香港・台湾における重点的なプロモーションや本県文化を活用した観光PRの実施及び情報発信の強化など、外国人観光誘客の促進に要する経費	66,500	70,000

(単位：千円)

目 名	令和2年度	前 年 度	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
	当初予算額 A	当初予算額 B	増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
商 業 総 務 費	38,329	42,664	△4,335	89.8	① 給 与 費 5人分	( 38,329 ) ( 42,664 )
物 産 あ つ 旋 所 費	77,733	62,517	15,216	124.3	① 物産あつ旋費 ア 「とくしま県産品振興戦略」推進事業 県産品の市場調査や発信力強化に要する経費 イ 「おどる宝島 なっ!とくしま」アンテナショップ戦略展開事業 大都市圏におけるアンテナショップの展開に要する経費 ② 物産観光交流プラザ運営費 物産観光交流プラザの運営に要する経費 ③ 徳島とくとくターミナル運営費 徳島とくとくターミナルの運営に要する経費	( 23,309 ) ( 26,172 ) 3,939 4,246 8,652 11,208 ( 33,760 ) ( 15,775 ) ( 20,664 ) ( 20,570 )
物 産 貿 易 振 興 費	1,597	1,597	0	100.0	① 特産品振興費 魅力的な県産品や意欲ある事業者の発掘、販売店舗との ネットワーク構築等に要する経費 ② 伝統産業振興費 本県伝統的工芸品の紹介・販売等に要する経費	( 726 ) ( 739 ) ( 871 ) ( 858 )
観 光 費	640,836	559,162 ( 649,862 )	81,674 ( △ 9,026 )	114.6 ( 98.6 )	① 給 与 費 34人分 ② 観光交流推進費 ア とくしまロケーション・ブランド発信事業費 映画やテレビ等の県内ロケの誘致・支援に要する経費 ③ 観光施設管理運営費 県立観光施設の管理等に要する経費	( 269,311 ) ( 264,560 ) ( 55,927 ) ( 55,594 ) 14,270 14,252 ( 3,727 ) ( 3,727 )

(単位：千円)

目 名	令和2年度	前 年 度	比 較		摘 要	前 年 度 6月補正後 予 算 額
	当初予算額 A	当初予算額 B	増 減 A-B	率(%) A/B×100		
					④ 観光とくしま促進費 ( 224,360 ) ( 236,860 )	
					ア コンベンション誘致促進事業 32,300 34,800	
					開催経費や県立施設の会場使用料への助成等により大会 や会議、展示会等の誘致促進に要する経費	
					イ ㊦ 宿泊施設投資促進事業 70,000	
					県内宿泊施設の魅力アップにつながるリノベーションへ の支援を行うとともに、宿泊施設の新増設に対する助成制 度を設け、宿泊事業者の投資を促進するための経費	
					ウ 歓迎徳島！外国人誘客促進事業 108,000 108,000	
					関西や四国など広域連携による効果的なプロモーション の実施や、旅行商品造成・受入環境整備の促進など、外国 人観光誘客の推進に要する経費	
					⑤ 阿波おどり振興費 ( 27,000 ) ( 28,500 )	
					ア 世界最高の情熱！阿波おどり体感事業（春） 12,000 12,000	
					「春の阿波おどり」を核とした「はな・はる・フェスタ」 の開催支援に要する経費	
					イ 世界最高の情熱！阿波おどり体感事業（夏） 11,000 11,000	
					徳島市の阿波おどりの開催支援に要する経費	
					ウ 世界最高の情熱！阿波おどり体感事業（冬） 4,000 5,500	
					阿波おどりをはじめとした「あわ文化」を活用した冬期 旅行商品の造成促進に要する経費	
					⑥ 広域観光推進費 ( 58,711 ) ( 58,821 )	
					他府県等と連携した広域観光の推進に要する経費	
					ア 関西広域連合分賦金 2,639 2,749	
					イ 四国ツーリズム創造機構負担金 35,000 35,000	
					ウ せとうち観光推進機構負担金 14,250 14,250	
					エ 徳島から世界へ！妖怪魅力発信事業 5,200 5,200	
					世界妖怪協会が認定する「怪遺産」をはじめとする妖怪 文化を活用した魅力発信に要する経費	

(単位：千円)

目 名	令和2年度	前 年 度	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
	当初予算額 A	当初予算額 B	増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
					⑦ 観光関係団体助成費 ( 1,800 )	( 1,800 )
					日本観光協会が実施する事業への分担金等に要する経費	
					ア 観光資源活用推進費補助金 950	950
					イ 日本観光協会分担金 850	850
観 光 政 策 課 合 計	1,014,495	876,140 ( 1,010,640 )	138,355 ( 3,855 )	115.8 ( 100.4 )		

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に ( ) 書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。

(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 6月補正後 予算額
			増 減 A - B	率(%) A/B×100		
中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 計 特 別 会 計	20,000	10,400	9,600	192.3	① 観光施設整備資金貸付金 ( 20,000 ) 民間事業者が行う観光施設整備に対する金融機関との協調 による融資に要する経費	( 10,400 )
観 光 政 策 課 合 計	20,000	10,400	9,600	192.3		

国際課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6月補正後 予 算 額	
			増 減 A - B	率(%) A/B×100			
一 般 管 理 費	68,909	77,321	△8,412	89.1	① 給 与 費 9人分	( 68,909 ) ( 77,321 )	
国 際 交 流 費	124,819	101,405 ( 116,505 )	23,414 ( 8,314 )	123.1 ( 107.1 )	① 給 与 費 ② 国際交流費 ア 地域国際化推進事業 国際化を推進するため、県民の国際交流・協力への関心 や理解を深める活動に要する経費 イ 外国青年招致事業 地域の国際化の推進を図るため、国際交流員の配置等に 要する経費 ウ 国際人材育成・交流事業 グローバル人材の育成や地域の国際化を推進するため、 海外との交流促進等に要する経費 エ 外国人にやさしい徳島づくり推進事業 県内在住の外国人が住みやすい多文化共生のまちづくり を推進するため、県民の国際理解の促進、災害時の支援体 制整備等に要する経費 オ とくしま国際戦略センター推進事業 県内在住の外国人の生活利便性の向上等を図る「ワンス トップ情報発信拠点」の運営に要する経費 カ 地域で学ぶ！日本語教育推進事業 外国人が日本語で円滑に生活を営むことができる環境を 整備するため、日本語教室の開催、地域の日本語教育を促 進する取組みに要する経費	( 12,279 ) ( 112,540 ) 45,427 5,918 10,998 17,397 20,000 12,800	( 116,505 ) ( 116,505 ) 40,714 18,493 8,186 18,039 9,949 6,024

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B×100		
諸 費	35,554	28,085	7,469	126.6	① 給 与 費 ( 6,658 ) ② 旅券事務処理費 ( 28,896 ) 旅券発給申請の受理審査及び旅券発給に要する経費	( 28,085 )
計 画 調 査 費	25,300	17,200 ( 31,900 )	8,100 ( △ 6,600 )	147.1 ( 79.3 )	① 地方創生の深化のための支援費 ( 25,300 ) ア ものづくり企業海外展開支援事業 4,700 海外の機械・金属分野に精通した専門家等を招聘した相談会の開催及び海外見本市への出展等に要する経費 イ 産学官連携によるグローバル人材育成事業 7,200 県内企業のグローバル化を促進するため、海外展開に取り組む県内企業のプロジェクトに参画する実践的な留学等による人材育成を産学官協働で支援するための経費 ウ 中小企業海外展開トータルサポート事業 8,400 ワンストップ相談窓口の設置など、県内企業の海外展開支援に要する経費 エ 地域とつなぐ！在住外国人支援事業 5,000 外国人との共生社会の実現に向けた環境整備を推進するため、地域の受入体制整備及び地域住民との交流促進等に要する経費	( 31,900 ) 4,700 7,200 10,000 10,000
商 業 総 務 費	51,634	61,204	△9,570	84.4	① 給 与 費 6人分 ( 51,634 )	( 61,204 )
物 産 貿 易 振 興 費	12,719	10,019	2,700	126.9	① 貿易関係団体助成費 ( 12,719 ) 独立行政法人日本貿易振興機構徳島貿易情報センターが実施する貿易振興事業の支援に要する経費	( 10,019 )

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
中 小 企 業 振 興 費	25,296	25,296	0	100.0	① 新産業創出総合支援費 ア 世界へ飛躍！県内企業グローバル展開支援事業 東アジア・東南アジアにおいて県内企業が取り組む販路 開拓支援及び上海事務所の運営等に要する経費	( 25,296 ) ( 25,296 )
国 際 課	344,231	320,530	23,701	107.4		
合 計		( 350,330 )	( △ 6,099 )	( 98.3 )		

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に( )書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。



(イ) 特別会計

(単位：千円)

会計名	令和2年度 当初予算額 A	前年度 当初予算額 B	比較		摘 要	前年度 6月補正後 予算額
			増 減 A - B	率(%) A/B×100		
中 小 企 業 ・ 雇 用 対 策 事 業 特 別 会 計	8,985	9,985	△1,000	90.0	① 中小企業・雇用対策推進費 ( 8,985 ) ア 世界へ飛躍！県内企業グローバル展開支援事業 東アジア・東南アジアにおいて県内企業が取り組む販路 開拓支援及び国際人材の育成支援に要する経費 4,485 イ 中小企業海外展開トータルサポート事業 4,500 ワンストップ相談窓口の設置など、県内企業の海外展開 支援に要する経費 2,500	( 9,985 ) 7,485 2,500
国 際 課 合 計	8,985	9,985	△1,000	90.0		

にぎわいづくり課

(ア) 一般会計

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6月補正後 予 算 額
			増 減 A-B	率(%) A/B×100		
計 画 調 査 費	13,700	13,700	0	100.0	① 地方創生の深化のための支援費 ( 13,700 ) ア 「マチ★アソビ」来場者満足度向上事業 13,700 国内外からの観光誘客を促進するため、「マチ★アソビ」を活用した海外への情報発信の強化や、来場者の受入環境の整備等に要する経費	( 13,700 ) 13,700
観 光 費	1,022,070	905,066 ( 952,266 )	117,004 ( 69,804 )	112.9 ( 107.3 )	① 給 与 費 15人分 ( 130,590 ) ② 観光交流推進費 ( 94,020 ) ア 「スポーツ王国」立国事業 7,694 スポーツ施設及び宿泊施設の有効利用や交流人口の増加を図るため、各施設と連携した受入促進に要する経費 イ エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業 17,000 プロスポーツチームの集客力や情報発信力を活用したにぎわいを創出するため、アウェイサポーター向けの観光情報発信や徳島県民デーの開催等に要する経費 ウ 「アニメの聖地とくしま」にぎわい創出事業 68,000 本県のさらなる魅力向上を図るため、「マチ★アソビ」など、徳島ならではの特色あるイベントの開催経費 ③ 観光施設管理運営費 ( 797,460 ) 「ふれあい公園(あすたむらんど)」や「産業観光交流センター」などの県立観光施設の運営等に要する経費 ア ⑨アスティとくしまスマートリノベーション事業 51,000 産業観光交流センターとしての機能強化を図るとともに企業誘致を推進するため、アスティとくしまの改修に要する経費	( 123,347 ) ( 98,130 ) 7,673 17,000 68,000 ( 730,789 )

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A - B	率 (%) A/B × 100		
子 ども 科 学 館 費	374,505	374,148	357	100.1	① 子ども科学館管理運営費 ( 374,505 ) 「子ども科学館 (あすたむらんど)」の管理運営に要する 経費	( 374,148 )
にぎわいづくり課 合 計	1,410,275	1,292,914 ( 1,340,114 )	117,361 ( 70,161 )	109.1 ( 105.2 )		

(注) 令和元年6月定例会で補正予算額の計上があった場合については、「前年度当初予算額」欄、「比較」の中の「増減」欄及び「率」欄それぞれの下段に( )書きで令和元年6月補正後予算額等を計上しています。

(2) 債務負担行為

ア 一般会計

(単位：千円)

課名	事項	期間	限度額	左の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国支出金	地方債	その他	
商工政策課	公益財団法人とくしま産業振興機構の中小企業・雇用対策推進費造成事業融資損失補償契約 (令和2年度事業分)	令和3年度	融資額36,800,000千円及び金利3%並びに延滞金及び違約金年10.95%の範囲内における損失補償				
新未来産業課	公益財団法人とくしま産業振興機構のとくしま経済飛躍ファンド造成事業融資損失補償契約 (令和2年度事業分)	令和3年度	融資額960,000千円及び金利3%並びに延滞金及び違約金年10.95%の範囲内における損失補償				
にぎわいづくり課	徳島県立渦の道の塗装等補修工事請負契約	令和3年度	40,000		36,000		4,000

イ 特別会計

(ア) 中小企業・雇用対策事業特別会計

(単位：千円)

課名	事項	期間	限度額	左の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国支出金	地方債	その他	
企業支援課	企業立地促進事業に係る補助金交付指令 (令和2年度事業分)	自 令和3年度 至 令和10年度	2,500,000			2,500,000	